

# こんな自主回収があるのです

みなさん、こんにちは！

穀物繊維をテーマに雑穀・大麦・シリアルを提案しています  
ライスアイランドメールマガジン♪

先週金曜日に、本社の所在地である岐阜市保健所からキヌアの原料の一部から OPP（オルトフェニルフェノール）の基準値を超える農薬が検出されたとの指摘を受け、自主回収をすることになりました。

この内容が健康被害を前提とした自主回収のほうですが、現実的な健康被害の問題ではないのです。

法律の適用により、こんなことがあっても良いのかという内容をお伝えしたいと思います

今回の件について説明させていただきます。

まずはじめに、当社では輸入原料入荷時、全ての原料に対して第三者機関の残留農薬検査を済ませており、残留農薬不検出で安全との確認をとっているのです。

キヌアの輸入ロット全体の安全性は確保されているにも拘わらずです。

今回は、当社のアンテナショップで販売していた商品を東京都健康安全研究センターの食品衛生監視員が購入し、検査したものに OPP が 0.02ppm 検出されたとの書類が届きました。それには安全であるとの記載がありましたので安心していたのです。しかし岐阜市保健所からは、該当の生産ロット（賞味期限：2020.7、2020.8）の回収との決定がきたのです。

対策をすぐにして、販売済みのキヌアを使用している商品を全て出荷停止しました。9月19日（土）からの4連休、社員に出勤してもらい工場をフル稼働させ、新たに検査した別輸入ロットのキヌアに切り替えた商品の交換準備しました。

次に、食品添加物としての OPP についての説明いたします。

OPP はグレープフルーツなどの柑橘類に食品添加物として使用されるものです。  
その場合の使用基準値は 10ppm で、農薬としての基準の 1000 倍の許容量となります。  
穀物に対しては、この農薬の基準が存在していないため、  
その場合は一律の基準値の 0.01ppm が採用されます。

"日米レモン戦争"をご存知でしょうか？

1970 年頃、アメリカから輸入される柑橘類にポストハーベスト農薬として  
オルトフェニルフェノール (OPP) やチアベンダゾール (TBZ) などの  
防かび剤が使われていました。

1974 年当時、厚生省 (現厚生労働省) は OPP や TBZ は日本では使用が許可されておらず、  
それを使用した柑橘を輸入しないように警告を出しました。

当時、アメリカから輸入したグレープフルーツから高濃度に検出され、  
当時の担当者は廃棄処分にまできました。

これにアメリカ政府が激怒し、日本からの自動車の輸入制限をするなどの  
強い圧力をかけました。

それに押される形で、1977 年、OPP を農薬ではなく、食品添加物として  
認可して終結した形になっています。

その経緯で、今でも OPP は食品添加物扱いです。

農薬が添加物とはどういうこと？という感じですが、これが国の法律で今も続いています。

また、身体への影響につきましては、OPP のこの数値は成人男性 (60kg) が  
毎日 1.2 t の数量を食べ続けても問題がない量であるというのです。

その資料を、調査をした東京都健康安全研究センターから  
わざわざ書類で提出されているのです。

こんな経緯からでも法律違反で自主回収という命令を、自由に形を変えられるのです。

なお、今回の原因につきましてはの当社の見解は、グレープフルーツなどを運んだコンテナで  
当該品が輸送された場合に、コンテナ内に残渣している可能性があり、  
微量の OPP がキヌア何袋かに転移したと推測します。

今回の件では、保健所も、連絡を差し上げたお客様からも災難だったね。  
というお声をかけてもらいました。

そして多大な手間をかけていただいたお客様には多大なるご迷惑と  
ご心配をおかけしてしまったことが一番悔やまれることです。

対策を求められていますが、どのようにすればこのような偶発的な事故を防げるのかを  
途方に暮れるしかないようなのです。

ロットの間にも検査しても完ぺきではありません。

一番は法律を改正してもらえらることを待つしかないのです。

何十年も前からの法律を改正する手立ては現実に存在しているのでしょうか？

これからもいつ起きるかわからない災難に心の準備をしておくこと、そして保険金を  
積み上げることしかないのでしょうか。

お客様に心からのお詫びを申し上げると共に、今後尚一層、お客様に寄り添った  
商品開発及び商品改良を進めていくこととします。

今後とも、何卒末永くお付き合いを頂ければ幸甚でございます。と締めくくると  
いたします。

-----◇◇◆  
株式会社ライスアイランド

(岐阜本社) 岐阜県岐阜市香取町3丁目38番地

TEL 058-253-0303 FAX 058-252-5115

(東京営業所) 東京都千代田区有楽町2-10-1 交通会館1F

TEL 03-5288-7700 FAX 03-5288-7701

※アンテナショップ【穀物繊維倉庫】も併設！

◆◇◇-----

配信元 株式会社ライスアイランド <http://www.riceisland.co.jp/>